

第 31 回群馬県理学療法士学会

ランチョンセミナー 摂食嚥下障害に対する電気治療

～頸部干渉波電気刺激を中心として～



協力：(株) フードケア

講師：群馬パース大学リハビリテーション学部言語聴覚学科

酒井 哲郎

近年、摂食嚥下障害のリハビリテーションにおいて、電気治療器の利用が注目されています。本講演では、摂食嚥下障害のメカニズムと電気治療の種類について説明した後、従来のリハビリテーションでは効果が得にくい感覚面への電気治療に焦点を当てます。

具体的には、フードケア社のジェントルスティムという干渉波電気刺激装置を用いた治療法を紹介します。ジェントルスティムは、干渉波の電気刺激によって摂食嚥下に関わる感覚神経を活性化し、嚥下機能の改善を促します。

セミナーでは、ジェントルスティムの作用機序、臨床における有効性、実際の治療方法などを解説します。また、症例を用いた治療効果の検討結果も紹介し、ジェントルスティムが摂食嚥下障害のリハビリテーションに新たな可能性をもたらすことを示します。